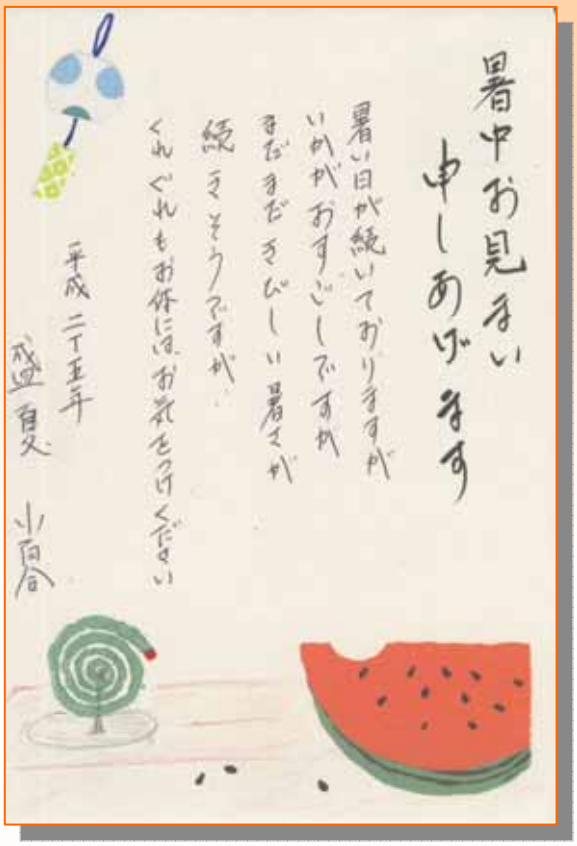
「すいか」の絵入りかもめ～るを使った夏のおたより

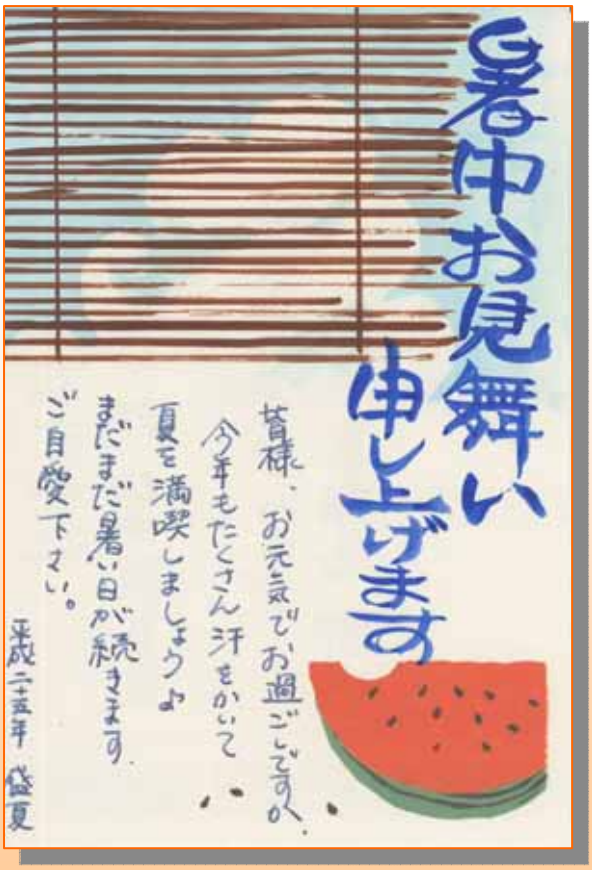
●芝原小百合さんの作成例●



＊＊　消しゴムハンコ・貼り絵　＊＊

① 消しゴムにかとり線香の絵を書き写し、白い部分をはり、スタンプインクをつけてはがきに押します。
② 折り紙で風鈴の本体を切り抜き貼ります。
③ ペンや色鉛筆等でかとり線香の火・お皿、風鈴のひも等を書きます。

●北橋　恵さんの作成例●



＊＊　絵てがみ　＊＊

① 絵の具を用意。夏のお便りは「涼」を感じてもらうために。寒冷色（青・緑系）を使います。
② 入道雲以外の空の部分の色を塗り、すだれを描きます。
③ “暑中お見舞い申し上げます”の文字を書きます。送る相手を思い浮かべて書くことが一番大切です。

【用意する物】
絵の具、面相筆、ものさし、万年筆